

にちなん

平成27年10月発行 第141号



# 議会だより



秋祭り、七五三だぁー

## おもな内容

9月定例会	2
平成26年度決算	4~5
決算審査意見	6~7
一般質問(4名)	8
常任委員会・特別委員会報告	14~15
どっこい、この町に生きる	18



# 道の駅にちなん「日野川の郷」 建設工事始まる

## 総工費4億5千万円



D棟 5,130万円  
C棟 7,200万円  
A・B棟 3億2,700万円

道の駅にちなんの工事は分離発注による指名競争入札が行われ工事請負契約の締結が議決され来年3月末までの工期となっています。

- A・B棟が3億2,700万円（有松本組（米子市））
- C棟 7,200万円（有大生建設(日南町)）
- D棟 5,130万円（有日南住設(日南町)）

### 12月完成予定の日南中学校寄宿舎改修工事



**工事請負契約の締結**  
日南中学校寄宿舎改修工事 7,830万円  
改修により12戸の住宅が整備されます。  
6戸がI・Uターンのおためし住宅で、6戸が高齢者のシーズンステイ住宅です。  
（株美保テクノス（米子市））

日南町議会の9月定例会は、9月8日から30日までの23日間の会期で開かれ、初日に行われた一般質問には4人の議員が登壇し、執行部に所信を問いました。執行部から提案された条例改正、補正予算、平成26年度決算認定など全議案が原案通り可決成立しました。  
決算審査の状況については「決算審査特別委員会」の審査報告を載せていますのでご覧ください。

### 議決したおもなもの

個人情報保護条例の一部改正  
マイナンバー制度施行により、これまでの条例よりさらに厳格な保護措置を講じるものです。

日南町職員の再任用に関する条例の一部改正と日南町議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正  
年金制度の一元化を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行にともなうもの。

日南町手数料条例の一部改正  
マイナンバー制度施行による発行手数料など。

日南町特別医療費助成条例の一部改正  
医療費助成の対象者の年齢を高校卒業まで引き上げる。

日南町空き家等の適正管理に関する条例の一部改正  
国の空き家対策の特別措置法の施行の趣旨にもとづく改正。

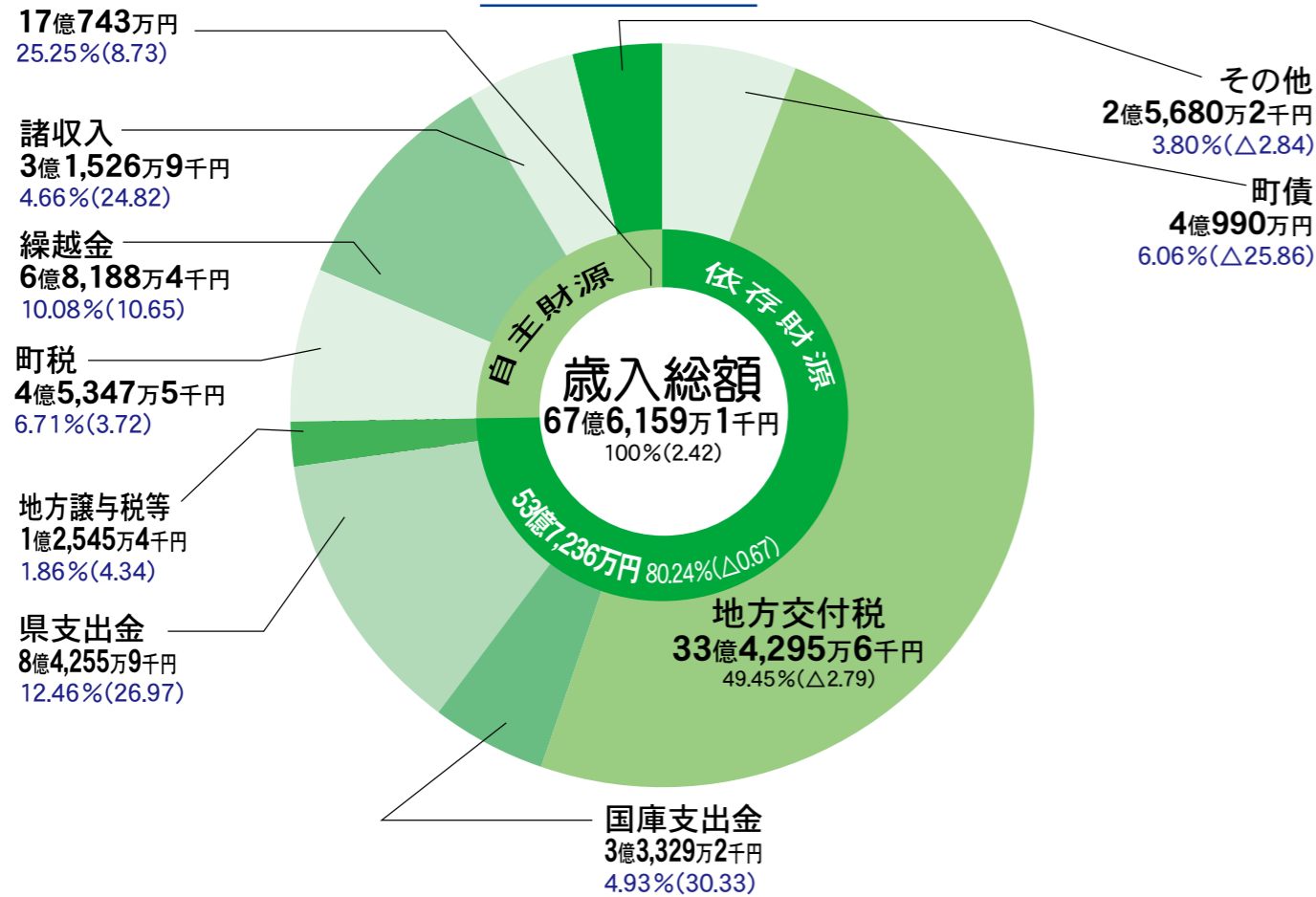
### 補正予算のおもなもの

事業内容	金額(千円)	説明
一般管理事務	3,778	ふるさと納税の申込み増加によるお礼の品や、防犯灯のLED化設置事業の要望に対応する
商工総務一般管理事務	2,079	日南町商工会が行う生山駅前のアーケード修理のために補助する
電算管理運営事務	7,516	マイナンバー制度が10月から施行されることによる電算環境の対策強化
青年結婚、Uターン促進事業	5,726	改修する日南中学寄宿舎のおためし住宅・シーズンステイ住宅整備にともなう生活必需品をそろえる
公共交通確保対策事業	4,500	公共交通施策の現状や課題の調査・分析を業務委託し、今後の基礎資料として生かす
地域子育て支援事業	6,394	イチイ荘の裏山に子どもの森事業でツリーハウス、展望台設置工事をする
日南町ブランド化促進事業	4,000	町内で新たに地域資源を活用した商品を開発する
旨い野菜の里づくり事業	6,485	印賀のトマトハウス団地整備のための補助
道路維持管理、耕地災害復旧	6,300	日南病院線の仮応急工事、8月13日の大雨による災害復旧工事
生涯教育総合推進事業	1,589	日南町史編さん審議会の答申、建議により、体制の充実を図る

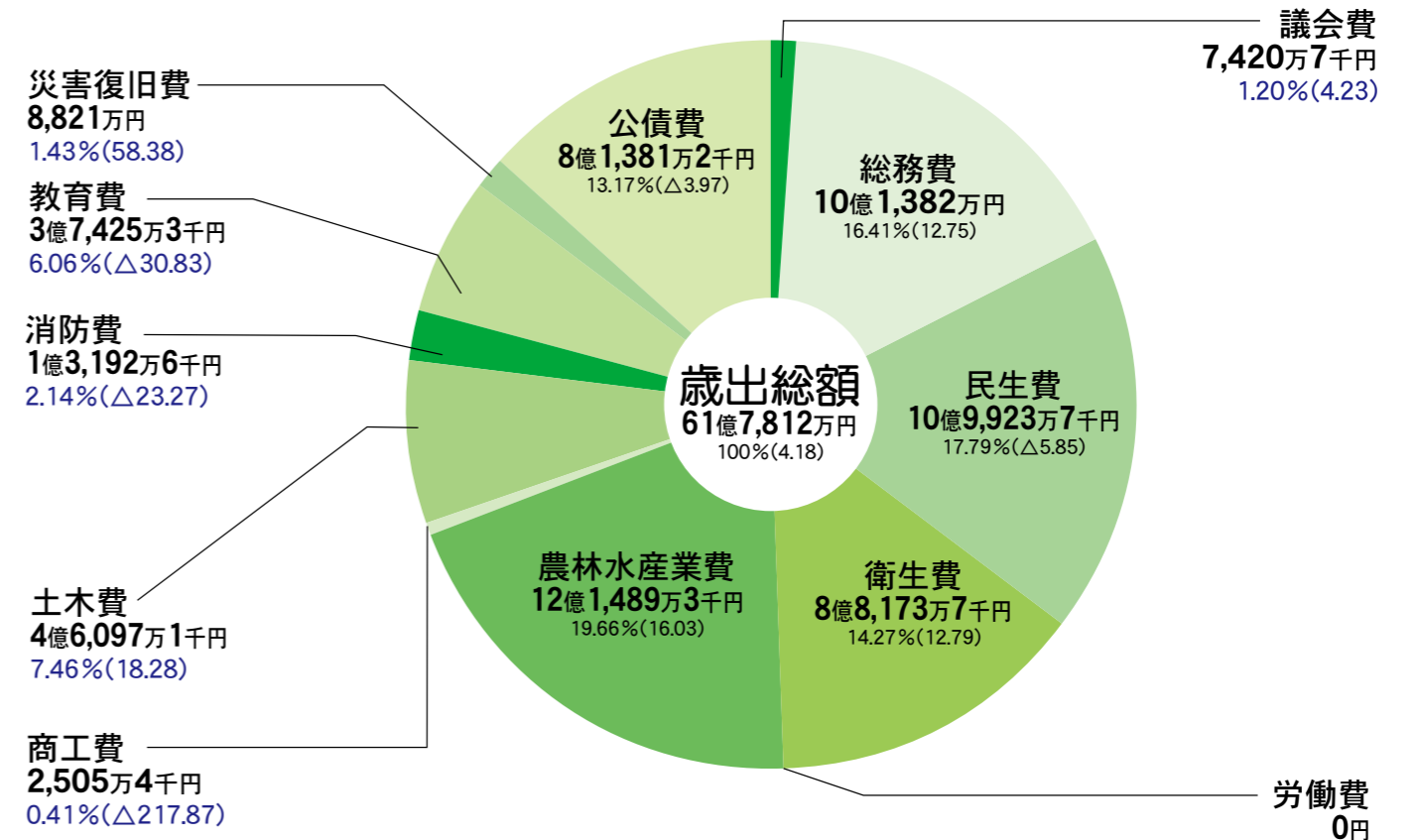
# 決算認定議案を可決

9月定例会に提案された、平成26年度の普通会計などの決算認定議案は、各会計ごとに賛否が分かれてましたが、全議案が認定可決されました。(12ページ参照)

## 普通会計歳入



## 普通会計歳出



## 各会計の決算状況

会計名	決算		差引残額
	収入済額	算支出済額	
普通会計	67億6,159万1千円	61億7,812万0千円	5億8,347万1千円
国民健康保険特別会計	7億5,827万1千円	7億4,530万8千円	1,296万3千円
簡易水道事業特別会計	2億7,473万1千円	2億6,693万6千円	779万5千円
農業集落排水事業特別会計	2億1,094万9千円	2億 946万3千円	148万6千円
介護保険特別会計	10億6,580万6千円	10億2,863万5千円	3,717万1千円
介護サービス事業特別会計	2億1,002万9千円	2億1,002万9千円	0円
後期高齢者医療特別会計	9,484万8千円	9,444万6千円	40万2千円
合計	93億7,622万5千円	87億3,293万7千円	6億4,328万8千円

## 一般会計決算認定の討論

**賛成** 恵比奈礼子議員  
 将来への投資として石見小水力発電所や中心地整備事業設計に着手する一方、消費税増税分の公共料金の引き下げをはじめとして広く町民福祉の向上のために、予算にもとづき的確に執行されている。

**反対** 久代安敏議員  
 消費税が引き上げられたが、日南町独自に公共料金を引き下げたことは評価できる。しかし米価の大暴落や経営安定対策の半減など農家への打撃も大きかった。町民のくらしが大変ななかで新たに2億円の基金を積み増しすることを止めて福祉や国保引下げに回すべきだ。

## 日南町病院事業決算状況 (平成27年3月31日現在)

収益的収支 (税抜き後)	総収益	12億6,553万4千円	借金(企業債残高)	9億1,473万8千円
	総費用	13億1,430万2千円	貯金(利益剰余金)	0円
	純利益	△4,876万8千円		



# 決算審査意見

平成26年度歳入歳出決算の監査委員意見(要旨)は、次のとおりです。

代表監査委員 石川 賢  
監査委員 近藤仁志

## 1. 未収金の増加について

町税でみると総額16,757千円で、不納欠損額159千円を除いても町民税259千円、固定資産税259千円、軽自動車税1,566千円、軽自動車税1,566千円、増となつており町税全体では2,021千円の増加となつている。町税の中では、とりわけウエートの高い固定資産税の不納欠損額が目立っている。内容を分析してみると高齢者、失業者、共有者分が増えており、年々徴収率も下がっている。この傾向は将来も増えると思われるので検討を要する課題である。

一般会計に次いで多いのが国民健康保健会計の国民健康保険税であり、総額で1,321千円である。不納欠損額1,790千円を除くと前年度より820千円

(単位:千円)

項目	26年度	前年比	不納欠損額
町税	16,757	▲2,021	159
町民税	3,211	▲259	88
固定資産税	12,151	▲1,566	27
軽自動車税	1,395	▲196	44
児童福祉費負担金(保育料)	667	59	
道路使用料	0	532	
住宅使用料	3,165	▲203	
定住促進施設使用料	98	▲84	
災害援護資金貸付金	0	47	
住宅新築資金等貸付金	11,735	280	
雑入	241	▲115	
合計	32,663	▲1,505	159
国民健康保険税	11,321	820	1,790
水道料	2,477	▲442	
下水道料金・分担金	1,397	▲322	
介護保険料	2,337	▲199	
介護サービス自己負担金	512	0	
(介護サービス)施設使用料	54	0	
後期高齢者医療保険料	144	▲38	
合計	18,242	▲181	1,790
日南病院(患者負担金)	7,860	▲210	
総合計	58,765	▲1,896	1,949

## 2. 公共施設の管理について

「財産に関する調査」にもあるように、町には数多くの土地、建物、山林、原

野、物品、設備、機械等々の財産がある。いずれも町民の大切な財産であるが、学校統合や施設の老朽化、利用者の減少などにより整理しなければならないものが多くある。

## 3. あかねの郷の修繕について

あかねの郷がオープンしてから今年で10年になる。指定管理者である日南福祉会が厳しい経営環境の中で立派な運営をされ、利用者のよりどころとして大きな成果をあげられていることに敬意を表するところである。

平成26年度に空調設備を灯油式ヒートポンプから電気式に改修するとともに、桧製の浴槽からポリ浴槽に改修が行われ、62,920千円の改修費が支払われた。経年劣化といえばそうかもしれないが、10年以内での改修というのは当初計画の見通しが甘かったのではないだろうか。素朴な疑問を抱かざるを得ない。

## 平成26年度財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告

比率名	比率の内容	26年度
実質赤字比率	財政運営の悪化の度合い	黒字
連結実質赤字比率		
実質公債費比率	借入金の返済額の大きさ(早期健全化基準は25.0%)	10.0%
将来負担比率	借入金残高が将来財政を圧迫する可能性の度合い	△111.8%
資金不足比率	公営企業の経営状態の度合い	資金不足なし

日南町の財政は黒字経営であり、借入金の返済も将来財政を圧迫する可能性は低いということになります。また、簡易水道事業会計、農業集落排水事業会計は、黒字経営となっております。しかし、日南病院事業会計において初めて赤字経営となりました。

# 決算審査特別委員会の審査報告

平成26年度一般会計をはじめ各会計の審査をするために設置しました。

(議員全員で構成、委員長・山本芳昭、副委員長・久代安敏)

9月10日から25日までの間で詳細な審査を行い、その結果、いずれの決算議案も次の意見を付して認定すべきと決定しました。

## 1. 未収金について

監査意見でも指摘されているが、未収金が前年度と比較して増加している。例えば町営住宅においては保証人へ請求するなど未収金回収の一層の努力を求めたい。

町税、国保税において不納欠損処理をされた。安易な不納欠損処理は厳に慎むべきではあるが、債務者の所在が不明な場合など、回収の見込みのない者については適切に対処されたい。

## 2. 一般管理費 日野高校

コーディネーター負担金について

日野高校コーディネーター負担金として635,000円を支出しているが、コーディネーターの活動や

あり方について十分検討されていない。町としても日野高校のあり方について積極的に関わっていくべきである。



発電を始めた新石見小水力発電所

## 3. 環境衛生費 町民債について

平成24年度再生可能エネルギーへの町民の関心を高めるため町民債5,000万円を発行された。26年度当初予算では、再生可能エネルギー活用事業として数々の事業への助成を計画していたが、決算では新石見小水力発電所改良工事へ全額執行されている。新石見小水力発電所改良工事へ充当するのであれば当初予算で計上すべきであり、場当たり的と言わざるを得ない。計画的な予算計上と執行に努められたい。

## 4. 農業振興費 小規模零

細地域対策事業について  
菅ヶ谷ブローラー団地については平成18年から4回

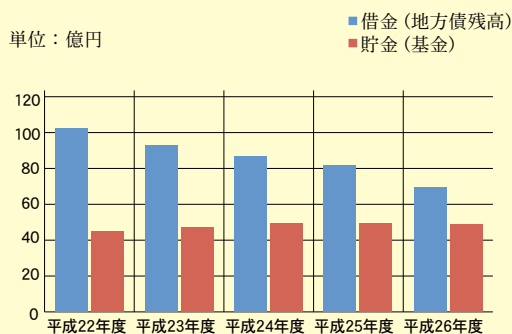
にわたり決算審査意見において、行政の役割は十分に果たしているとして払い下げるよう指摘されているが実現していない。早急に対応されたい。また、木竹共同加工施設についても、指定管理者が決まらない状況であり、処分を検討すべきである。

## 5. 日南病院について

町立病院として31年間連続黒字経営を続けてきたが、新会計制度移行の影響が大きいといえ、初めて収益的収支において48,768,000円の赤字となった。地域医療の核として日南病院の存続は最も重要である。今後診療科、医療スタッフの充実等検討され健全経営に努められたい。

## 日南町の借金・貯金はどれだけある？

平成26年度末の日南町の借金は、76億4,336万円あります。(一般会計、特別会計の合計額、ただし、病院事業会計は除く)  
貯金(基金)は、54億7,597万円あります。町民1人あたりで計算すると、借金は1,479,265円です。  
町民1人あたりの貯金は1,059,797円となります。(人口は平成27年3月31日現在5,167人)



町政のここが聞きたい

**問** 道の駅の経済活動で排出されるCO<sub>2</sub>量は何tか

**答** 年間約300トン想定  
J-VERを自己消費でCO<sub>2</sub>ゼロに



大西 保議員

道の駅『にちなん日野川の郷』  
(見本)  
2018年0月0日10:55 貴 00 00

領 収 書	
野菜(内税)	¥ 100
野菜(内税)	¥ 100
野菜(内税)	¥ 100
食品加工品(内税)	¥ 500
J-VER	¥ 4
合 計	¥ 804
(うち消費税)	(¥ 59)
お 預 り	¥ 1,000
お 釣	¥ 196

お買い上げ明細は上記のとおりです。

【上記お買い上げ金額のうち4円が日野川の森林保全に利用されます】

例: オフセット商品を4個購入→レシートにて4円が森林保全に活用されます」と印字  
(1品につき1円がオフセット代(J-VER)として算入される)

**問** 「CO<sub>2</sub>排出ゼロの道の駅」

- ① 来年開設される道の駅を全国初の「CO<sub>2</sub>排出ゼロの道の駅」と位置づけ、商品価格の一部を町の森林整備に回す「寄付型オフセット商品」を販売されます。
- ② 道の駅の経済活動で排出されるCO<sub>2</sub>を年間何トンと算定されているか。
- ③ CO<sub>2</sub>の排出量300トンは金額として幾らになるか。
- ④ CO<sub>2</sub>ゼロの道の駅で、皆さんが御寄附いただいたものが森林保全に回りますが、240万円のオフセットはきついのではないか。

**答** 増原町長

① 道の駅各施設の経済活動の中で、電気、ガス、燃料油から排出量を試算すると、約300トンと想定している。若干、付け加えると、全ての商品を寄付型オフセット商品とし、商品価格に1円上乗せする。そのレシートに趣旨を説明。また、施設内各所に環境貢献商品をアピール。寄付していただいた資金は、日南町の森林保全活動、生態系保全活動に使用する。

**答** 農林課長

- ① 1トン当たり単価を、現在8,000円程度で今試算をしております。
- ② 消費者からいただく環境貢献型の寄附金は、日南町のJ-VERを購入していただきますが、現実、道の駅が排出するCO<sub>2</sub>につきましては、現在日南町が持っているJ-VERを自己消費という形で充ててCO<sub>2</sub>削減をゼロにする考え方です。

**問** 日南町洪水ハザードマップ

異常気象により毎年のように、土砂災害や河川の氾濫の報道をよく目にします。

そこで、河川の氾濫の観点より、「日南町洪水ハザードマップ」が丸山から霞・生山大田原地区に作成されております。

洪水ハザードマップを作成されてから、現時点までハード面でのどのような対策を取られたか又、今後の対策は。

**答** 町長

平成24年度に、当該地域にハザードマップを作成して配布している。警報発令の際には県の情報を確認しながら、判断をするようにしている。

ハード面においては、日野川の河川管理者である鳥取県において、霞大橋上流では浸水区域の解消に向けて丸山橋の架替工事と権現橋から霞大橋までの河川改修工事を完了。引き続き井津羽堰から権現堰までの河川改修事業を実施中。

霞大橋下流では、河川断面の確保に向けて河川維持工事を行っている。現在、あさひの郷付近で河床掘削事業を実施している。



# 町政のここが聞きたい

## 問 町の戦略である 「創造的過疎」とは何か

## 答 ゆるやかな人口減少の中でも 持続可能で健全な町を 維持すること



近藤仁志議員

## 問 創造的過疎の内容と取り組み

① 日南町の将来像、方向性を示す言葉として「創造的過疎」を唱っておられるが、その内容は。  
② その実現のために取り組むべき課題は。  
③ 課題克服のための方策とその準備は。

## 答 増原町長

① 若者世代の移住・定住施策をさらに進めることで町を支える世代の増加をはかり、持続可能な人口構成を再構築し、安心して子供を産み育てていくことができる町づくりを進めることが、緩やかな人口減少の中でも健全な町を維持していきける「創造的過疎」のまちの姿であると考えます。  
② 総合戦略において、しごとをつくり、ひとを呼び込み、安心して暮らしていける地域をつくることを重要課題の柱に掲げている。  
③ 戦略に沿った具体的な施策を組み立て、実施しながら、数値目標に対するPDCAサイクルによる評価を実施し、見直しも含め有効な施策を進めるとともに、進捗状況が町民の皆様に見えるような形で進めていく。



### －総合戦略の基本的方向－

## 5年間で80人の雇用の創出を図る

地域の活力を生み出すため、農林業を充実発展させるとともに、地域資源を活用した新たな産業と地域雇用の創出に努めます。

- (1) 農林産物を中心に地域資源の価値を再発見しブランド化による6次産業の促進を図ります。
- (2) 農林業を核とした新たなビジネスモデルを構築したい事業者に対する支援をします。
- (3) 企業が媒体となり町の情報発信を行うことで、町を売り出す仕組みを構築します。
- (4) 農業従事者を増やすことで農業就業人口を増加させます。
- (5) 医療・福祉関係従事者の不足を解消していきます。

# 町政のここが聞きたい

問

日野高校を地域格差や教育格差のない高校へ

答

日野郡唯一の高校として生徒や保護者のニーズに応えた改革が必要



久代安敏議員

問

日野高校のあり方

① 日野郡3町の町長部局と教育委員会、学校現場、県教委の連携が十分に図られていないのでは。  
② 日南町として日野高校にのぞむビジョンを明確に。  
③ 先の議会行政調査で、隠岐の海士町にある島根県立隠岐島前高校の「魅力化プロジェクト」の取り組みは、少子化のなかでもめざましいものがあることを目の当たりにした。それは、中学生や父母の進路希望に応え、地域格差や教育格差のない高校に変革しているということであると考えるが、どうか。

答

増原町長

① 3町において「日野高校魅力向上支援連絡会」を開催し、日野高校の魅力向上のための連携を図る組織、体制は整えられている。  
② 町としては、学習指導や生徒指導の充実、進路保障の徹底、地域の特性を活かした教育等による日野高校の魅力化と活性化



日野高校に通学する生徒

を強く要望している。  
③ 日野郡唯一の県立高校として、地域で果たす役割や責務、また生徒や保護者のニーズを的確に捉えた改革が必要である。

問

国会で審議中の「安全保障関連法案」(戦争立法)

安倍政権は、国会の会期を大幅に延長して、衆議院では「安全保障関連法案」を強行採決した。現在参議院で審議中であるが、この法案について審議の経過も含めてあらためて町長の見解を問う。

答

町長

憲法のあり方に対する国民の理解と論議が先であるとの見解は、一貫して変わらない。

問

総合戦略

① 日南町総合戦略基本方針の基に策定された方針は、すでに事業化されている事項が大半である。まずは、医療・介護職の人材確保が喫緊の課題であると考えるが。  
② 政府のTPP交渉の妥結を前提にしたような農業政策・価格政策で、日南町農業の展望が拓けると思ふか。

答

町長

① 既存の奨学金制度も活用しながら、医療・福祉の有資格者等の人材確保について、移住・定住施策とセットで検討していく。  
② 町主要品目の米については、良食味を前面に出した販売戦略に取り組んでいく。



# 町政のここが聞きたい

問

## 6次産業化の強化策は

答

## 事業者と協力して取り組む



足羽 覚議員

- ① 農家の高齢化と昨年の米価暴落により、米作りが益々厳しい状況化にあり、個人生産から法人生産へと国の政策もあつて少しずつ移行しています。米の低価格で農業法人も大変厳しい状況だ。次第に農地条件の悪い場所は作つて貰えなくなる心配がある。これからは、条件の悪い農地で、米作りは無理でも、米に代わる作物を推進し、農業法人等に作つて頂ける対策が必要と感じるが、何か策を取られているのか。
- ② 昔ながらの手法農家が多い、日南町はまだまだ、6次化が遅れている。これから法人化する農業は特に6次化により、年間を通して安定した収入が必要と感じる。現在、日南町ではトマトを中心とした6次化が進められているが、米・そば・野菜等の6次化も広げて行けば、農業所得の向上と農業生産の拡大が図れると思う。また、美味しい水と米で地酒づくりなども、検討してはどうでしょうか。町としての6次産業に対する方向性は、どの様に考えておられるか。
- ③ 規格外野菜の有効活用は考えていないか。
- ④ 町内でも加工販売体制をすすめる考えは。

問

## これからの農業法人と6次産業化推進



野菜ソムリエサミットで星獲得のあまびー

答

増原町長

- ① 法人経営で米に加えた複合経営が必要、野菜生産を推進していく。
- ② 農産物の加工、6次化、商品化は必要と考え、事業者と協力して取り組んでいく。

答

農林課長

- ③ 道の駅で「わけあり品」販売とか専門的な加工に仕向けるような取り組みも考えている。
- ④ 事業者の声を聞きながら6次加工で付加価値を付けるための支援をする。道の駅に加工実習室を設け町民が試作を含め加工できる機会を用意する予定である。



トマトジュース加工所

# 9月議会審議結果と議員ごとの賛否内訳

賛成＝○ 反対＝×

議案名	結果	足羽 覚	恵比奈 礼子	藤原 泰則	古都 勝人	山本 芳昭	大西 保	坪倉 勝幸	近藤 仁志	荒木 博	久代 安敏	福田 稔	村上 正広
<b>条例の一部改正</b>													
日南町個人情報保護条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
日南町職員の再任用に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
日南町議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
日南町手数料条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
日南町特別医療費助成条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
日南町空き家等の適正管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>平成27年度 補正予算</b>													
一般会計（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
国民健康保険特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
簡易水道事業特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
介護保険特別会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
介護サービス事業特別会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
再生可能エネルギー発電事業特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
病院事業会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
一般会計（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>平成26年度 決算認定</b>													
一般会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
国民健康保険特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
簡易水道事業特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
農業集落排水事業特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
介護保険特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
介護サービス事業特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
後期高齢者医療特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
病院事業会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>その他の議案</b>													
工事請負契約の締結について（日南中学校寄宿舎改修工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約の締結について（道の駅にちなんA・B棟新築工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約の締結について（道の駅にちなんC棟新築工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約の締結について（道の駅にちなんD棟新築工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約の変更について（平成27年度日南町清掃センター修繕工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約の変更について（日南町総合文化センター外壁等改修工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
財産の取得について（あかねの郷介護浴槽等一式）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度鳥取県日野地区連携・共同協議会決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>請願・陳情</b>													
治安維持法犠牲者に国家賠償を求める請願書	継続審査												
人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>発議</b>													
日南町議会基本条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
日南町議会会議規則の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
ヘイトスピーチの禁止等に関する法律の整備を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
安全保障関連法の廃止を求める意見書提出について	否決	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	—

※村上正広議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。ただし、採決で賛否が同数となった場合は「議長裁決」という形で賛否表明をします。



# 陳情の審査結果

提出のあった陳情は、9月定例議会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。

件名	提出者	審査意見	本会議
人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定に関する陳情	在日本大韓民国民団 鳥取県地方本部 団長 薛 幸夫	人権は、もっとも尊重されるべき権利であり、本陳情は妥当である。	採択

## 9月定例議会で下記の意見書を採択し、 内閣総理大臣および関係大臣ほかに提出しました

(要旨掲載)

### ヘイトスピーチの禁止等に関する法律の整備を求める意見書

近年、特定の国籍の外国人や人種、民族への差別を煽る差別的言動、いわゆるヘイトスピーチが社会問題となっている。

平成26年8月、国連人種差別撤廃委員会は日本政府に対し、ヘイトスピーチを監視対処するための措置が抗議の表現を奪う口実として使われるべきではないと述べつつも、ヘイトスピーチ等から保護されるべき社会的弱者の権利を擁護する重要性を指摘している。それゆえ、差別的な言動に対して適切な制裁措置をとるべきとの勧告をした。

また、最高裁判所は平成26年12月、ヘイトスピーチを行った団体の発言を人種差別撤廃条約で禁じられた人種差別に該当すると認定し、この行為の差し止めを命じた下級審判に対する上告を棄却し、判決が確定した。

このような国内外の情勢を踏まえ、国においては、表現の自由に配慮し、ヘイトスピーチの定義を定めた上で必要な法の整備を行われるよう強く要望する。

議会

あらかると

請願・陳情のしくみ

請願と陳情は、住民が何らかの公的な要望があったとき自治体にその実現を要請するもので制度的には両者は一応区別されていますが、実質的にはほぼ同じように審査・処理されています。

請願は、「国民が損害救済、公務員罷免、法律・命令・規則の制定改廃その他の事項について平穩に請願する権利を有し、請願したことによりいかなる差別待遇も受けない」（日本国憲法第16条）ことをうたっているのを大前提に、地方自治法第124条で請願は議員の紹介を要しますが陳情は紹介議員を必要としません。


① 請願・陳情は、議会の開会中、閉会中を問わず所定の要件を備えて提出されると議長はこれを受理しなければなりません。

② 議長が受理した後、審査は慎重を期するために議長の職権により請願の文書表または請願の写しの配布とともに、議会の許可を得て所管の常任委員会または特別委員会に審査付託します。

③ 委員会での審査の結果を「採択すべきものである」「あるいは「不採択とすべきものである」に区分して議長に報告し、本会議での議決を得ることになっています。また審査が終了しない場合は、議会の議決を経て引き続き閉会中の継続審査をする場合もあります。

# 各常任委員会所管事務調査

## 総務教育常任委員会

担当課	調査事業	結果及び意見
教育委員会 (8月28日)	国際交流事業について	来年3月実施予定であるが参加する生徒の選抜を慎重に行う事はもちろん、教員の異動の時期でもあり円滑な実施を求めた。
	日南町史編纂について	本年度は「日南町史編さん審議会」を設置する。また日南町史編さん刊行計画について報告を受けた。  日南町史編さん事務所
住民課 (8月28日)	清掃センターについて	清掃センター使用延長の有無も含め、長期的な計画に基づき補修工事をすべきである。
(9月9日)	請願・陳情審査	委員会に付託された請願1件、陳情1件の審査を行った。

## 経済福祉常任委員会

担当課	調査事業	結果及び意見
福祉保健課 (8月28日)	介護予防日常生活支援総合事業の取組状況について	本町は、平成27年4月から総合事業への取組を開始。移行後も「現行並みサービス」が認められているので現行サービスの後退はない。
	介護職員確保の状況について	問い合わせが3件あり。9月末を1次募集の締め切り。
	日南福祉会の運営状況について	平成27年6月現在、職員数は182人で、昨年と比較すると11人不足している。
日南病院 (8月28日)	病院事業の経営状況について	平成27年3月末純損益は48,768千円の赤字ですが旧会計制度では27,023千円の黒字となります。
	看護師等人材確保の状況について	9月から看護職員1名採用。臨床検査技師1名不足。
農林課 (9月14日)	直売所向け野菜の生産体制について	8月20日 道の駅にちなみ日野川の郷農林産物販売施設出荷説明会を実施。
福祉保健課 (9月14日)	あかねの郷特殊浴槽更新事業について	オンラインバス3台・ストレッチャー3台・担架3台・チェアインバス1台・搬送車3台を27年度予算で発注。
	 道の駅出荷説明会	 あかねの郷特殊浴槽更新



# 中心地整備に関する調査特別委員会

7月27日と9月17日に委員会を開催し、道の駅について集中的に調査しました。

調査内容（道の駅）	結果及び意見
設計内容について	施設の屋根は瓦とGL鋼板の長期的なコストを考慮して選定すべきである。
経営責任と管理方法は	㈱MAサービス（米子市）である。28年度は業務委託、29年度以降は指定管理とする予定との報告を受けた。
カーボンオフセット、J-VERについて	カーボンオフセットの道の駅とは日南町が持っている排出権を道の駅で排出する二酸化炭素（CO <sub>2</sub> ）を相殺（オフセット）する事。（自家消費が認められている）。寄付型オフセットはレストランの商品を含めて道の駅で購入する商品1品に1円の寄付をしてもらい町の林業振興のために使用する。
今後の予定について	看板等は10月上旬。町道、上下水道は10月。公園・イベント広場、舗装・街灯工事は10月下旬の発注予定。
出荷者説明会について	144名が参加。販売手数料、運営協議会の組織について報告を受けた。「道の駅にちなん日野川の郷出荷者協議会」の設立集会を9月25日に開催し、出荷者協議会が立ち上がる予定。



## 議会基本問題調査特別委員会

### 9月定例会で条例と規則の改正を行いました

■日南町議会基本条例の一部を改正し、「議員報酬の改定にあたっては、改訂案を定め、鳥取県西部地区特別職報酬等審議会に諮問し、得られた答申を尊重しなければならない。」としました。議員報酬については、すでに3月定例会で4月1日から鳥取県西部地区特別職報酬等審議会の答申どおりに改正しています。（下表参照）

■これまでの会議規則にはなかった議員の欠席届に、あらたに「議員が出産のため出席できないときは、日数を定めて、あらかじめ議長に欠席届を提出することができる。」を追加しました。

### 鳥取県西部地区報酬審議会とは

鳥取県西部町村会会長の諮問機関で、議会議員および町村長の報酬等の額について審議するための機関で、公共団体等の代表者や住民の内から委員7人で組織され任期は3年です。

職名	改正後の報酬月額	改正前の報酬	西部の町村では、日南町、日野町、江府町、伯耆町、大山町が同額。南部町、日吉津村は右欄	南部町	日吉津村
議長	316,000円	304,000円		304,000円	308,000円
副議長	235,000円	226,000円		226,000円	229,000円
常任委員長	226,000円	218,000円		218,000円	220,000円
議会運営委員長	226,000円	218,000円		218,000円	220,000円
議員	221,000円	212,000円	212,000円	215,000円	

# 行政調査報告

議員全員で構成する行政調査特別委員会(委員長・恵比奈礼子)は、高等学校の魅力化及び移住定住対策について調査を行いました。

## 1. 調査期日

平成27年8月19日から平成27年8月21日(3日間)

## 2. 調査先

○島根県 隠岐の島町  
○島根県 海士町

## 3. 調査したこと

隠岐の島町は、廃校になった小学校の校舎を改修し、平成24年7月から起業のための「隠岐の島ものづくり学校」の運営を開始した。施設の管理運営は、東京都世田谷区の株式会社ものづくり学校へ無料で指定管理委託している。

入居者選定のために、地域資源を活用したビジネスプランコンテストを行い、優秀者には月額10万円がはじめの2年間交付されている。

WE B制作などの起業があり、現在6事業者が入居している。ほかにもIターンを募集するための隠岐の暮らし体験ツアー、短期滞在住宅や定住促進住宅の整備、高校進学からの定住奨学金貸与制度やIターン助成制度も設けられている。

海士町は平成15年12月に単独自立を決定し、生き残りをかけて徹底した行財政改革を行う一方、第1次産業の振興を強力に推進してきた。さざえカレーの商品化、岩方キの養殖、CAS冷凍技術の導入、隠岐牛のブランド化など産業振興策を進めた結果、平成26年度末には326世帯483人のIターン者が定住している。

海士町にある隠岐島前高校は入学者数が激減し統合の危機がさまっていたが、島前3町村と高校が連携し

て改革に着手し、全国からも生徒が集まる魅力的な高校づくりを推進している。

学校連携型の公営塾「隠岐国学習センター」を創設し、地域格差や経済格差がつくる教育格差の解消をめざすとともに、高校では「地域創造コース」と「特別進学コース」を開始した。また全国からの生徒募集に向けて寮費食費の補助など島留学制度も新設した。その結果現在では生徒数160名のうち半数が島外からの留学生である。

## 4. 町政に生かす

定住対策は仕事づくりともいわれるが、単に仕事があるからそこに住むというわけでもなく、地方であっても人材不足に悩む現状がある。

住宅整備や子育て支援、奨学金貸与、定住奨励金な

ど、どこの自治体でも同じような取り組みが行われている。そのような中で海士町の定住対策が効果をあげている理由は、「信頼できたら」「玉物があるから」「職員の対応が良かった」などが言われている。

地域おこし協力隊として多数の若者が移住している。で、常に入れ替わりもあり真の定住にどう結び付けるかが課題である。

海士町は離島という条件を最大限に利用しての取り組みであり、日南町がおかれた環境や条件とは異なっているが、役場職員の現場主義の取り組みとともに、信頼や宝物というキーワードは参考にすべきである。

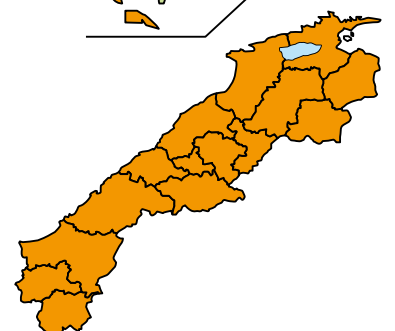
また、島前高校の魅力化の成功は、一つには地域が求める人材の養成を目指したことにあり、もう一つには少人数指導で難関大学へ

の進学も可能にしたことである。そのことで、生徒や保護者、地域の要望に応えることができた。

その上に全国からの入学生を迎えることで、小規模校の課題が克服され刺激と切磋琢磨が生み出され、さらに魅力を増すことにつながっているのではと考える。

島前高校の卒業生が海士町に帰ってきて地域を担うという、人の循環ができていくのかどうかこれがこれからの課題である。

日野高校についても生徒や保護者、地域が何を求めているのか把握することが必要であり、郡内の少子化がすすむ中において、日南町の子どもたちの高校教育のあり方を根本から検討すべき時期に來ていると考える。





## 「ゆきんこ村」の指定管理者が決まる



一時休業状態になっていた阿毘縁のゆきんこ村（かやぶきの家除く）の指定管理者が、株式会社創環(代表取締役 北村道明 鳥取県西伯郡南部町寺内604-1)に決まりました。

■指定期間は、平成27年8月7日から平成30年3月31日まで。

■管理委託料は、今年度は年額580万円に引き上げられています。

### 臨時会で参議院選挙制度における合区に反対する 緊急の意見書を発議し、関係機関に提出しました

参議院選挙制度改革において「10増10減」とし、鳥取県と島根県、高知県と徳島県を合区する改正公職選挙法が成立した。この改正は1票の格差を是正するためのものであるが、突き詰めれば、衆議院、参議院ともに全国を一つの比例区とした選挙制度に取れんされ、衆参二院制の維持についても疑問が生ずるものである。

現在、各県独自の課題が多く存在し、人口減少等でその解決が一層困難になっている。このような状況において都道府県単位の選挙区制度は、地域の特性等を活かした政策が実施される上で一層重要なものになっている。しかし、この選挙法改正は「1票の格差」を機械的に人口だけで判断したものであり、各選挙区の面積、その地域特性が全く勘案されていない。人口密集地が優先され、人口過疎地の意見はより国政に反映されにくくなり、結果として、人口過疎が政治過疎につながりかねない。合区が検討されている4県は人口過疎県であり、すでに少数意見が切り捨てられようとしている。

国は「地方創生」において東京一極集中を排除し、多極分散型の社会を創生しようとしているが、合区はこれとは全く逆の効果を生み出し、地方切り捨てにつながるとしか考えられない。このことから日南町議会は、このたびの合区案に強く抗議するとともに、最低1県に1議員を確保するよう強く要望する。

### 平成27年度 行政視察受入状況

(7月20日以降)

■7月23日

鳥取県三朝町議会

空き校舎の再利用、石見

東太陽光発電所見学

■7月28日

佐賀県三養基郡議長会

議会改革の推進(ダブル

ットによる会議運営、議

会関係条例)

■8月5日

兵庫県篠山市議会

議会改革の推進(ダブル

ットによる会議運営、H

P等による情報発信)

■8月7日

福岡県筑前町議会

自治組織について、農林

業研修生制度

■8月18日

熊本県御船町議会

まちづくり協議会、地方

創生

■10月15日

福岡県遠賀郡町議長会

議会改革の推進(ダブル

ットによる会議運営)

■10月21日

高知県大豊町議会

市町村有償運送、過疎地

有償運送

# 道 どっこい、この町に生きる 草



## 田舎で暮らしたかった

山西 洋子さん (生山)

### 日南町に來られたきっかけは？

以前米子に住んでいましたが、母親の体調が悪くなり故郷の九州に帰りました。しかし、子ども達は米子で育ったので、鳥取に帰りたい、鳥取の学校に通いたいと言う思いが強く、知り合いの紹介で、二人の子どもと一緒に3人で田舎を求めて日南町に來ました。

### 日南町のどこに魅力を感じましたか。

子ども達は小さい時から自然が大好きで、自然環境の良さに魅力を感じました。また、九州は雪が積もらず雪遊びが出来ないのが寂しく、雪を見たくて來ました。

### 日南町に住んで見た感想をお聞かせ下さい。

引越して、まだ日は浅いですが、子どもの学校行事の運動会で初めてPTAの皆さんに知り合い、声を掛けていただいたり、大山登山があった時も道が分からないだろうと言う事で、声をかけていただき、親切にしてもらいました。

日南町の方は、受け入れてくれ易い地域と聞いており、本当にそうだと感じ感謝しています。

### 看護師さんの人手不足の解決策があればひとこと。

看護師をされておられた方が、主婦から復帰される際、ブランクがあると、大丈夫かなと不安がありますので、看護の研修の場や体験の場があれば、復帰出来るかも知れません。

### 日南町に來られて、困っている事はありますか。

引越して、日が浅いので、まだ、知り合いも少なく、手探り状態です。それから、雪がすごく多いと聞いていますので、冬を乗り切る事が出来るか、多少不安

があります。

買い物をするお店が少ないので米子に買いに出たりしています。

### 子ども達をどのように育てたいですか。

中学1年と3年の子どもがいますが、たくさんの友達が出来て、のびのびと色々な体験が出来ればと思います。また、子ども達が安心できる場所を創りたいと思います。

### 日南町に対し何か提言がありましたら。

日南町に道の駅が欲しいと思っていました。来年出来ると思いますので、今のところは特にありません。



## 編集後記

9月定例議会は、前年度の決算審査を中心に行われました。近頃町は、P(計画)D(実施)C(検証)A(対策)をよく引用しています。

決算審査は、このCに当たり、議会として町行政の計画と実施を検証します。

私も数点の質問や課題を提起しましたが、まだまだ未熟に感じております。

これを機に、さらなる研鑽に励み、町行政のチェック機能の役割を果たせるよう頑張っております。

大西 記

### 議会広報調査特別委員会

委員長	久代 安敏
副委員長	足羽 覚
委員	大西 保
”	近藤 仁志
”	福田 稔

※議会だより第140号(3ページ)の財産の取得額は1280万円の誤りでした。お詫びして訂正します。